

令和元年度 上田市立塩田中学校 学校評価

学校目標	学校づくりの理念とめざす生徒の姿	総合評価				
1 充実した学習を積み上げる	☆生徒のよさを引き出し、可能性を広げる教育 ☆地域と共に歩む開かれた学校～しおだっ子応援団～ <めざす人間像> ふるさとに愛着と誇りをもち、知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間	・学校理念「地域と共に開かれた学校」の具現のため、地域の方々を支えていただきながら日々の教育活動に努めている。 ・総合的な学習の時間での取り組み「1年生：塩田めぐり」「2年生：職場体験学習」「3年生：地域貢献事業（駅舎清掃）」において、地域の方々、保護者様のご協力をいただき学習を重ねてきたことで、塩田の歴史や産業について知識を深め、地域の方々への感謝の気持ち・ふるさとを大切にしたいという思いを高めながら、自己実現に向かって学校生活に取り組む生徒の成長が見られる。 ・学校生活の中で、学習や日常生活、友達、教師との関係に不安を感じている生徒がある。生活アンケートや、毎月実施するいじめ調査等、各種アンケートを基にしながら教育面談の機会をもち、いじめ・不登校対策委員会を中心にして全職員できめ細やかな支援を行っていく。また、職員の体罰・セクハラ防止研修を行い、生徒が安心して生活出来る環境づくりに努めていく。 ・しおだっ子応援団（信州型コミュニケーションスクール）との連携を図り、生徒とのかかわりを重視しながら教育活動の拡充に努めていく。				
2 たくましい心身を育てる						
3 正しい道義心を伸ばす						
4 豊かな心情を培う ～考える・鍛える・楽しむ～						
	今年度の重点目標	A	B	C	D	改善策・向上策
	①自分の考えを、状況に応じて書いたり話したり表現する力を付ける。		○			・各調査結果を基に基礎学力の定着を図りながら、生徒が見通しをもって取り組める授業改善に取り組む。生徒の「難しい」「どうすればよいのか」という思いに寄り添い、板書や説明等、個に応じた支援の充実へ努めていく。
	②目標達成のために、最後まで粘り強く取り組む態度を育む。		○			・あいさつ、清掃等、教職員自ら積極的な姿勢を示すとともに、生徒会が中心となって塩田中学校のよさとして継続していけるよう、支援していく。
	③挨拶や清掃に楽しんで取り組み、他の人と協力して物事に取り組める。		○			

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
学校教育	学習指導	課題が明確で生徒が活躍する授業	学習問題が明示され、生徒の活動の場が工夫されているか	○授業の中で、生徒が学習問題を解決する見通しをもつ場面と学習の振り返りを行う活動を位置づけたことで、自分なりの考えをもって追究を深めていく姿が育ってきている。学習内容の定着につながっている。 △生徒の実態に応じて、個々への支援を充実させていく必要がある。また、自分で家庭学習の内容を立案して計画的に進める指導が課題。		○			・授業のねらいを明確にし、授業の終末でねらいの達成状況を自己評価・教員評価する。授業の中で、ねらいに向かうための個別支援の充実を図る。 ・家庭学習は、日課に設定した「銀杏タイム」で一日の授業を振り返り、自主ノート等を活用させ、計画的に取り組ませる。全校、揃って確実に行う。
		個に応じた学習	個々の生徒への配慮と支援が適切に行われているか			○			
		教師の研修	教師の授業準備や授業展開は適切か			○			
		家庭学習の充実	生徒の計画に基づき授業とリンクした家庭学習ができていますか			○			
	生徒指導	適切な生徒理解	生徒の話をじっくり聞いて理解しようとしているか	○生活アンケートに加え、いじめ調査を毎月行った。個別面等から生徒一人ひとりの思いを受け止め、関係職員でチームを組んで支援を行うよう努めた（継続）。 △生徒指導において、担任や学年が家庭と迅速に連絡を取り合い、対応する。生徒指導・支援は複数の教職員がチームとなって早期対応に努める。多様化する生徒を取り巻く問題について、安全教育・指導を強化する。		○			・いじめ対策委員会、生徒指導委員会を定期的に開き、生徒支援・指導の充実を図る。対応や経過の報告について、保護者との連絡を密に行う（継続）。 ・生活アンケート、教育懇談日の生徒との面談等を基に生徒の思いを聞いて支援を行う。全職員が日常的に支援を行う（継続）。
		生徒に寄り添った支援	状況をふまえた適切な支援が行われているか			○			・非遵行為防止研修を全職員対象で行い、生徒の人権・人格を守り、安心して相談できる体制づくりに努める。
		心の内面に入り込んだ指導	個々の良さを認めながら生徒一人一人との対話が行われているか			○			・生徒集会、学年集会等で、生徒が主体となって塩田中の挨拶、清掃への取り組みについて考え合う機会をもっていく。生徒同士、保護者の皆様からも評価がやすくなるよう、生徒会が中心となって「取り組み目標」を明示し、充実した活動となるよう支援していく。教職員も率先して取り組んでいく。
		状況に応じた生徒の心に落ちる指導	チーム体制で、一貫性のある指導が行われているか			○			
	生活指導	自信をもち、友や地域とつながる挨拶	挨拶の指導目標と手だてを明確にして取り組んでいるか	○地域の方々、友、職員と自然な雰囲気の中で挨拶を交わす姿が定着してきている。今後も、塩田中生のよさとして受け継いでいけるよう指導する。 △「場に応じたあいさつ」のできる姿を伸ばしていきたい。職員も率先して取り組み、指導の充実を図る。		○			
		自らを磨く無言清掃と美しい校舎	黙想で始まり時間いっぱい無言で清掃が行われているか			○			
		けじめのある時間厳守	チャイムで始まりチャイムで終わる授業・活動になっているか			○			
	教育課程	心を響かせる歌声	生徒が主体的に合唱活動に取り組める計画・支援が行われているか	○文化委員会や音楽係の生徒を中心に、学級・学年・全校合唱を高められた。 ○しおだっ子応援団の支援で、環境整備、花育活動が充実。FBCでは優良賞を受賞した。 ○部活動に参加する生徒において、達成感や充実感を感じながら取り組む姿が育っている。 △しおだっ子応援団との活動に生徒が主体的に関われるよう支援する。 △部活動において、生徒一人ひとりを尊重した指導・支援に努める。		○			・緑化委員会が中心となり、学年花壇や学校花壇の整備、花植えの計画を立て、しおだっ子応援団の協力を得ながら花育活動に取り組んでいく。しおだっ子応援団コーディネーターと情報交換を行いながら、生徒の活動を支援する。 ・校内で非遵行為防止研修に取り組み、健全な指導に努める。部活動の運営については、県・市の指針に従って計画し、4月PTA総会、5月部活動参観、年2回行う部活動懇談会で公表・説明を行って保護者様への理解を深める。さらに、家庭通知も含めて活動の周知を徹底する。
美しさを感じる心を育てる花壇造り		環境ボランティアと連携して花壇運営が計画的にされているか			○				
心身を鍛え技を磨く部活動		目的意識を持ち、生徒が主体的に取り組む部活運営が行われているか			○				
学校運営	地域との連携	積極的な授業公開と学習支援ボランティアの活用	開かれた授業、地域ボランティアの活用がされているか	○参観日、小中連絡会、小学校との職員研修、学校評議員会等を通じて授業公開を行い、参観していただいた。	○				○学校だより、HPを通じて学校行事やしおだっ子応援団によるボランティア活動等、生徒の学びの姿を紹介した。生徒との関わりも含め、積極的に情報の発信に取り組んでいく。
		開かれた学校づくり	学校だよりや学年だより、ホームページ等で学校からの情報が発信できているか	○教職員と学習ボランティアの情報交換を密に行い、連携して個別支援が行われている。	○				